

# NRU-east

National Railway Workers' Union

No.839 2021年  
5月14日

国鉄労働組合東日本本部  
港区新橋5-15-5 交通ビル7F  
発行責任者 大沼 元  
編集責任者 常盤 達雄

1人で悩まず  
国労へ相談。  
みんなで楽しく  
がんばろう!

# 2.5ヶ月を要求!

夏季手当 5/14提出

JR東日本は4月28日、2020年度決算を発表し、連結・単体ともに大幅な純損失を計上しました。再度の緊急事態宣言や、まん延の緊急事態宣言が続き、防止措置の適用が続く中で、ゴールデンウィーク輸送も激減の状態です。しかし、会社は変革のスピードを加速させ、将来への投資と称し、昨年度とほぼ同額の設備投資を発表、3000億円かかる羽田空港連絡線建設も発表しました。また、高輪から出土した鉄道開業時の遺構の保存を決定し、300億円以上かかることも判明しています。私たちは鉄道員として、歴史を物語る鉄道遺構の保存には賛意を表しますが、であるならば、社員への投資も並行して行って



鉄道遺構「高輪築堤」

JR東日本は4月28日、2020年度決算を発表し、連結・単体ともに大幅な純損失を計上しました。再度の緊急事態宣言や、まん延の緊急事態宣言が続き、防止措置の適用が続く中で、ゴールデンウィーク輸送も激減の状態です。しかし、会社は変革のスピードを加速させ、将来への投資と称し、昨年度とほぼ同額の設備投資を発表、3000億円かかる羽田空港連絡線建設も発表しました。また、高輪から出土した鉄道開業時の遺構の保存を決定し、300億円以上かかることも判明しています。私たちは鉄道員として、歴史を物語る鉄道遺構の保存には賛意を表しますが、であるならば、社員への投資も並行して行って

JR東日本は4月28日、2020年度決算を発表し、連結・単体ともに大幅な純損失を計上しました。再度の緊急事態宣言や、まん延の緊急事態宣言が続き、防止措置の適用が続く中で、ゴールデンウィーク輸送も激減の状態です。しかし、会社は変革のスピードを加速させ、将来への投資と称し、昨年度とほぼ同額の設備投資を発表、3000億円かかる羽田空港連絡線建設も発表しました。また、高輪から出土した鉄道開業時の遺構の保存を決定し、300億円以上かかることも判明しています。私たちは鉄道員として、歴史を物語る鉄道遺構の保存には賛意を表しますが、であるならば、社員への投資も並行して行って

東日本本部は、5月14日にJR東日本会社に対し、基本給の2.5ヶ月支払いを軸とする、夏季手当に関する申し入れを行いました。(内容別掲)

社員の頑張りでも  
積み上げてきた  
内部留保を  
今こそ使うべき!

## 主な要求

- 夏季手当は2.5ヶ月支払うこと
- 夏季手当は6月25日までに支払うこと
- 新型コロナ対応に関して
  - ①日々安全・安定輸送を担っている社員・エルダー社員に一律3万円支払うこと
  - ②医療従事社員に一律5万円支払うこと
  - ③新型コロナに感染した社員・エルダー社員の私傷病休暇について、「期間率」から除外すること



盛岡地方本部は4月3日、盛岡市リリオにおいて、第1回「支部・地区協・分会代表者会議」を開催しました。

会議では、沢田委員長から「現在退職する人が増えてきているが、退職した後の職場のことは知らないとはならない。働きやすい、健全な職場にするため、もうひと踏ん張り頑張ろう。」

菊池書記長からは①組織強化・拡大、②規約改正(案)、③平和と民主主義を守る闘い、④全交運共済

盛岡地方本部は4月3日、盛岡市リリオにおいて、第1回「支部・地区協・分会代表者会議」を開催しました。

さらに今年には衆議院議員選挙が必ず行われる。総選挙に勝利して、菅自公政権を退陣に追い込もう」と主催者挨拶がありました。

発言を受けて菊池書記長が「コロナ禍で運動が制約されるが、若い人に国労運動を引き継ぐためにももうひと踏ん張りがんばろう」とまとめ、最後に佐々木政志副委員長の閉会挨拶で会議を終了しました。(盛岡地本発)

盛岡支部・地区協  
分会代表者会議

コロナ禍の制約もあるが  
今こそ労働組合の力を発揮させよう

加入促進の取り組み、⑤地本業務の見直し、⑥当面する書記局体制(案)について、提起がされました。討論では、青森駅連合分会の小原典昭分会長から、組織拡大に向けた職場の取り組み、新しくなった青森駅舎の問題点など、盛岡支部・菅原高明書記長と一関地域分会・佐藤徳彦副委員長からは今年度の新入社員の配属状況の報告がされました。

